

➤ 路側帯拡幅

課題	・車両の交通量が多く、歩行者と車両が錯綜する。 ・車両の通行速度が高い。
対策内容	路側帯を新たに設置、もしくは既存の路側帯を拡幅することによって、歩行者と車両を分離し、安全な歩行空間を確保する。
効果	歩行空間を拡幅し、明確にすることで、通行車両へ注意を促し、歩行者の安心感が高まる。

交通量の多い道路への歩行空間の整備（山形県）

○対策前



- ・車両の交通量が多く、歩道が設置されていないため危険

○対策後



- ・路側帯を拡幅し、カラー舗装化
- ・ドットラインを設置

交通量の多い道路への歩行空間を整備（愛知県 ^{しんしろ} 新城市）

○対策前



- ・車両の通行速度が高いが歩道が設置されていないため、危険な状況

○対策後



- ・中央線を抹消し、車道幅員を狭め、路側帯をカラー舗装化

カーブ区間の危険箇所には歩行空間を整備（福島県）

○対策前



- ・急カーブで見通しが悪い
- ・自動車の通行速度が速く、路側帯が狭いため危険

○対策後



- ・道路敷地内で路側帯拡幅を行い、ラバーポール、減速マーク等を設置し、歩行空間を創出